

財務基盤強化のための病院経営の実践

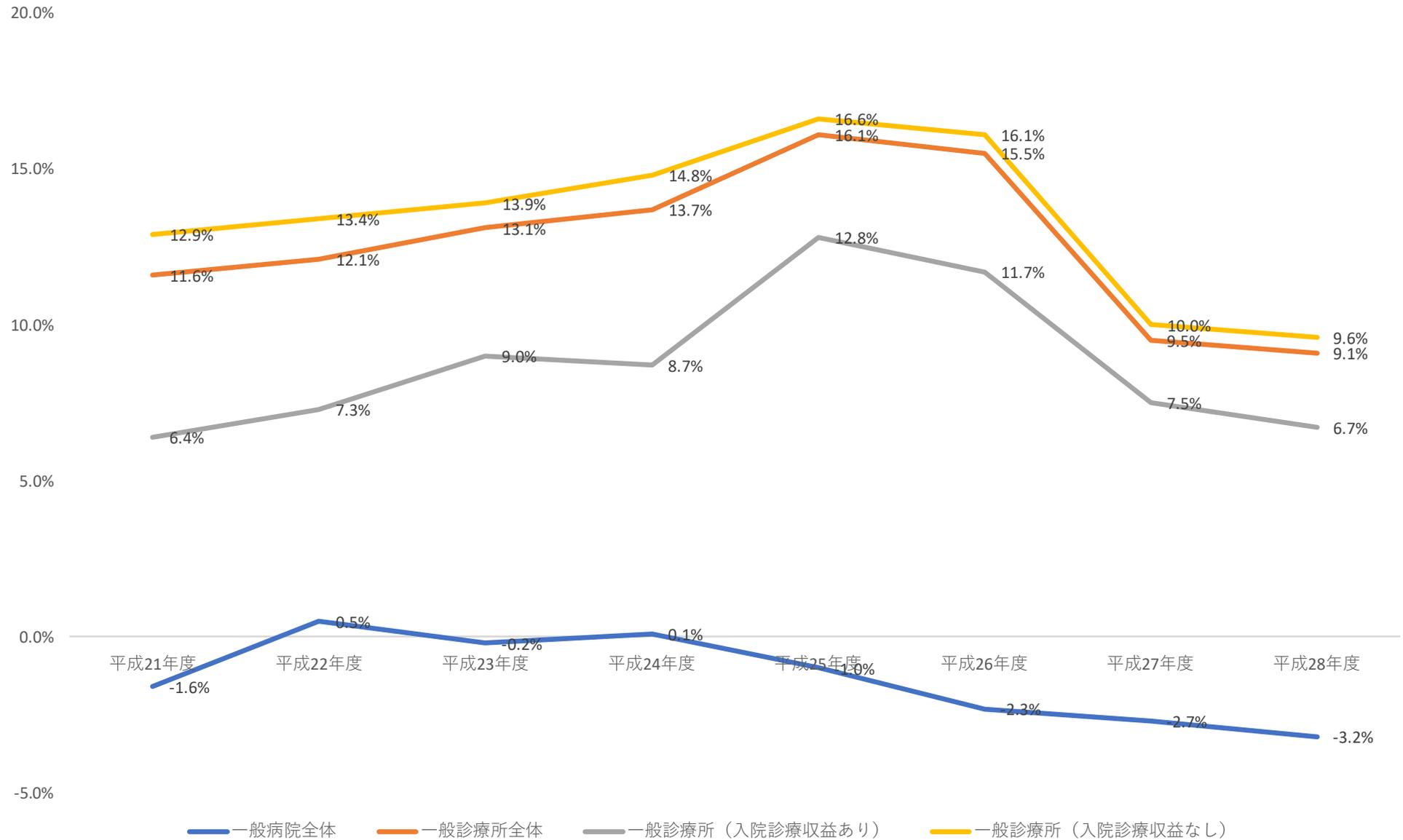
井上 貴裕

病院機能別 収支状況

	特定機能病院				DPC対象病院				療養病棟入院基本料1			
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
給与費(対収益)	44.8%	45.5%	42.7%	42.7%	52.2%	53.2%	53.3%	54.2%	59.7%	60.0%	58.2%	58.9%
医薬品費(対収益)	22.2%	23.0%	24.4%	24.4%	15.0%	14.9%	15.3%	14.9%	8.2%	7.9%	8.7%	8.4%
材料費(対収益)	14.1%	14.4%	14.1%	14.1%	11.2%	11.4%	11.1%	11.2%	5.7%	5.7%	6.8%	6.7%
委託費(対収益)	6.8%	7.0%	7.0%	7.0%	6.5%	6.6%	6.7%	6.7%	5.8%	5.8%	5.5%	5.5%
減価償却費(対収益)	8.8%	9.0%	8.5%	8.3%	6.3%	6.6%	6.7%	6.6%	4.4%	4.5%	4.5%	4.4%
その他	9.6%	9.7%	9.6%	9.2%	10.4%	10.6%	10.8%	10.7%	13.8%	13.8%	13.7%	13.7%
損益差額(対収益)	-6.4%	-8.5%	-6.2%	-5.8%	-1.6%	-3.3%	-3.9%	-4.4%	2.4%	2.3%	2.6%	2.4%
100床当たり医業収益(千円)	3,089,205	3,161,959	3,337,040	3,416,853	2,340,483	2,376,503	2,330,695	2,342,019	1,027,172	1,049,103	1,153,779	1,157,058

(※)厚生労働省 医療経済実態調査に基づき作成。

一般病院と一般診療所 損益差額の状況



(※)厚生労働省 医療経済実態調査に基づき作成。

平成28年度 補てん状況把握結果①【全体】

(1施設・1年間当たり)

	病院	一般診療所	歯科診療所	保険薬局
報酬上乘せ分 (A)	17,860千円	818千円	374千円	263千円
3%相当負担額 (B)	21,005千円	736千円	406千円	297千円
補てん差額 (A-B)	▲3,145千円	82千円	▲31千円	▲35千円
補てん率 (A/B)	85.0%	111.2%	92.3%	88.3%
医業・介護収益 (C)	2,964,340千円	132,220千円	52,879千円	165,676千円
医業・介護収益に対する補てん差額の 割合((A-B)/C)	▲0.11%	0.06%	▲0.06%	▲0.02%
集計施設数	(994)	(1,252)	(448)	(900)

※ 上記はサンプル調査の結果であり、これによって全体の姿を正確に表すことは困難であるが、仮に病院、一般診療所、歯科診療所、保険薬局の補てん率（医療経済実態調査による消費税支出に対するNDBデータによる補てん点数の比率）から全体の補てん率を推計すると、約92.5%（医業・介護収益に対する補てん差額の割合▲0.05%）となる。